**タイトル**

**著者１・著者２・著者３**

★文中の引用文献は以下のように表記してください。

　…記録がある（阿部ほか 1994; 佐藤・勝田 2005）。

　阿部ほか（1994）によると…

　Sano et al.(2009)によると…

* Webサイトからの引用は、ほかに同様の情報源がない場合に限るようにしてください。その場合、「～である（URL: http:// ～；20XX 年X 月X 日最終確認）。」のようにURL と引用の日付を本文中に明記し、巻末の引用文献には記載しません。
* 本文の句読点は「、」「。」を使用してください。
* 報告の場合、項目は以下のようにしてください。ただし、紀行文などはこの限りではありません。

**はじめに**

**調査地および方法**

**結果と考察**

**１）**

**２）**

**今後の課題（ある場合は）**

**謝辞（「はじめに」の最後に入れてもかまいません）**

**引用文献**

* 著者名のアルファベット順（筆頭著者が同一の場合は、第2著者のアルファベット順）に並べてください。同じ著者の場合は年代順に並べてください。
* 雑誌の号（No.）や巻（Vol.）は、カッコをつけず、ページとともに　8：7-119.　と表記（８号7-119頁.）。巻がいくつかの号に分かれていて、通し頁がない場合は、15(2)：61-71.と表記（15巻2号61-71頁.）。
* 単行本の発行者所在地は都道府県名ではなく、市町村名を記載。たとえば神奈川県逗子市の場合は「逗子」、東京都については23区の場合のみ「東京」とし、それ以外の市町村については、たとえば「町田」等書く。

阿部　永・石井信夫・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明．1994．日本の哺乳類．東海大学出版会, 東京, 195 pp．

Corbert, G.B. and J.E. Hill. 1991. A World List of Mammal Species. 3rd ed. Natural History Museum Publications, London, 243 pp.

船越公威．1991．コウモリの生活様式と適応．現代の哺乳類学（日稔・川道武男，編），pp. 87-118. 朝倉書店，東京.

Funakoshi, K. 1991. Reproductive ecology and social dynamics in nursery colonies of the Natterer's bat *Myotis nattereri bombinus*. Journal of the Mammalogical Society of Japan, 15(2)：61-71.

Kunz, T.H. and W.R. Hood. W.R. 2000. Parental care and postnatal growth in the Chiroptera. *In* Reproductive biology of Bats (E.G. Crichton and P.H. Krutzsch, eds.), pp. 415-468, Academic Press, San Diego.

庫本　正．1972．秋吉台産コウモリ類の生態および系統動物学的研究．秋吉台科学博物館報告，8：7-119．

三重県教育委員会（編）．1996．三重県の近代化遺産．三重県教育委員会，津, 314 pp．

**（著者１○○・○○（姓名のひらがな読み）所属／**

**著者２△△・△△、著者３□□・□□所属）**